

第26回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成 25年12月

応募者名:富山県

事業の名称:都市計画道路福野城端線事業

実施都市名:富山県南砺市

事業目的

本路線は、福野市街地と福光市街地を結び東海北陸自動車道福光ICに至る都市計画道路であり、東海北陸自動車道の全線開通や町村合併を契機とし、福野地域と福光地域の連携を高め、地域の活性化や利便性の向上に必要な都市施設である。しかし、現況の幅員は狭小であり、歩道もほとんどない状況である。このため、これを整備し安全な歩行者空間の確保、車両交通の円滑化及び環境の整備を図るものである。

事業概要

事業名称：都市計画道路福野城端線

路線名：福野城端線

事業箇所：南砺市遊部～田中

事業延長：590m

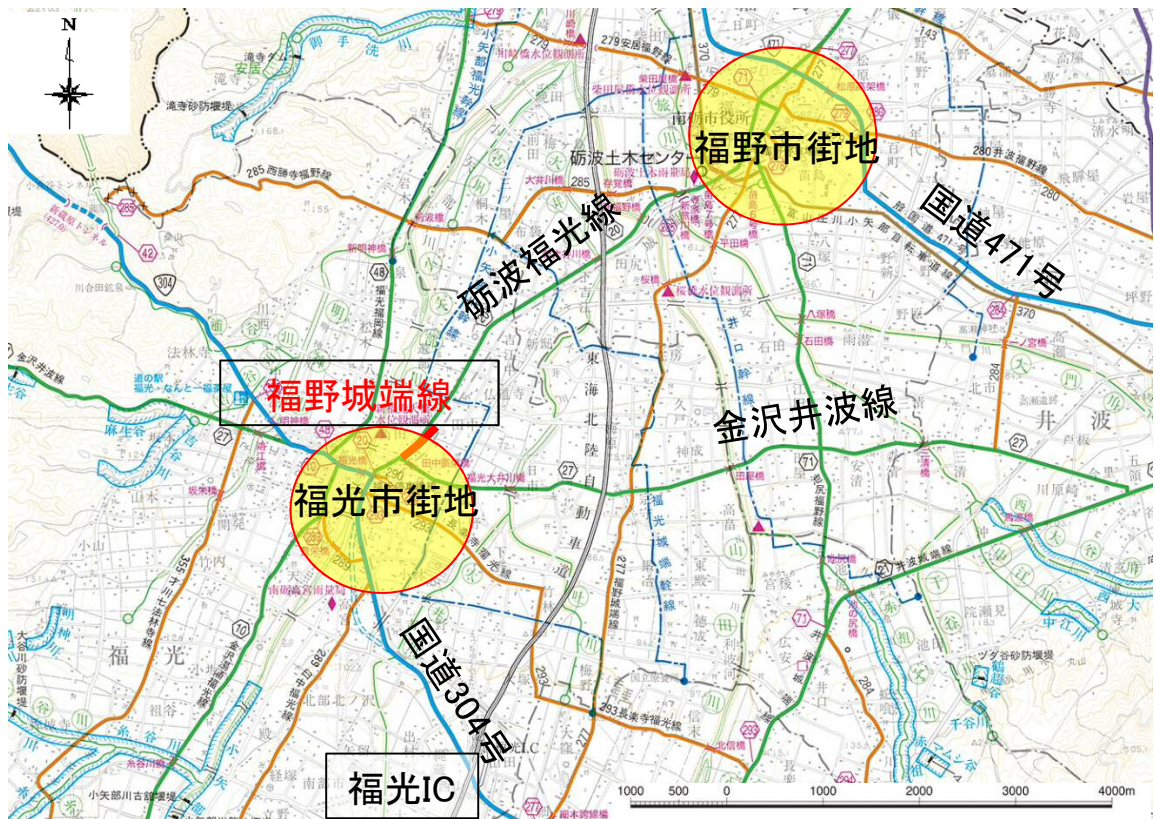
幅員：20m

事業費：11億円

事業実施期間：平成19年～平成24年

本事業は、県道金沢井波線との交差点から福野側へ590m区間を整備するものである。現道は歩道がない2車線道路W=7.5mであるが、今回、道路幅員をW=20mに拡幅し、W=3.0mの歩道を両側に設置、また、W=1.5mの緑地帯を設け、歩行者の通行空間の確保や緑豊かな環境整備を行っている。

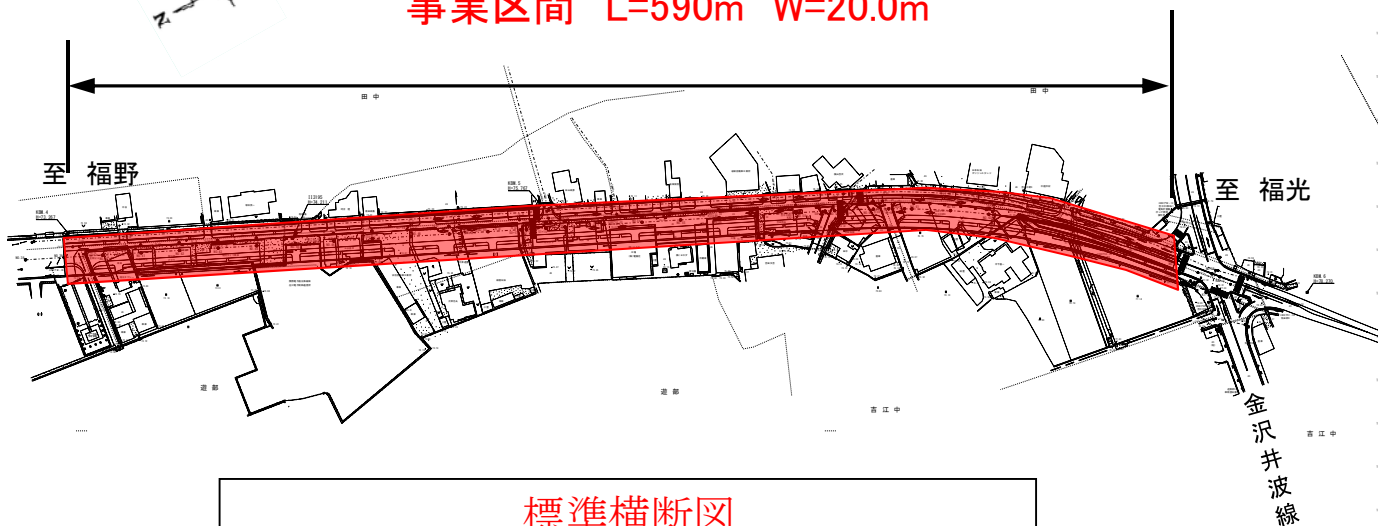
事業位置図



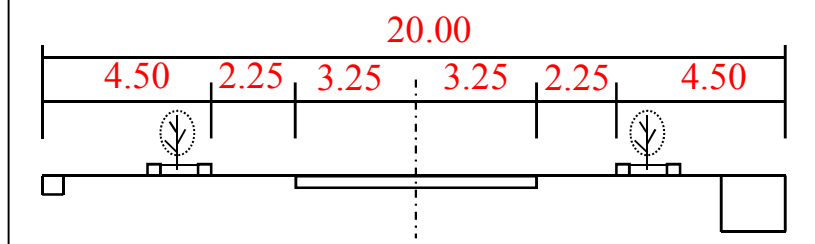
全体図(平面図・横断図)

都市計画道路福野城端線

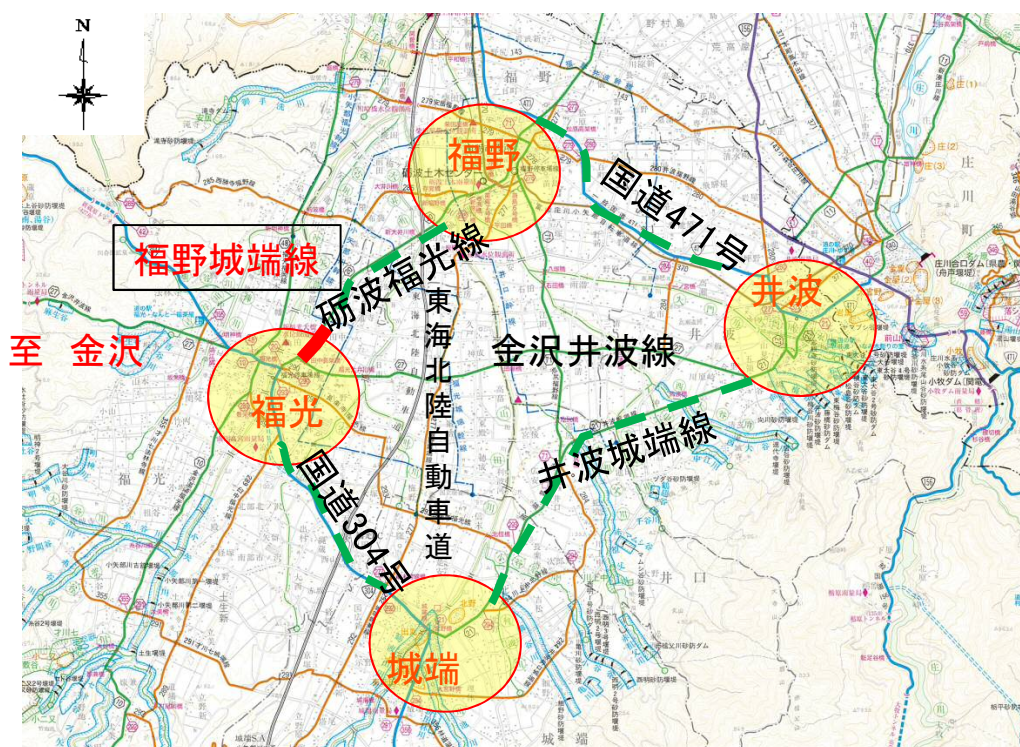
事業区間 L=590m W=20.0m



標準横断図



福野城端線の整備効果アピール資料



○事業概要

事業名: 都市計画道路福野城端線

路線名: 福野城端線

事業箇所: 南砺市遊部～田中

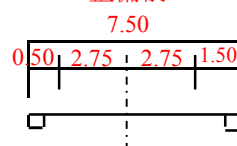
事業延長: 590m

幅員: 20m

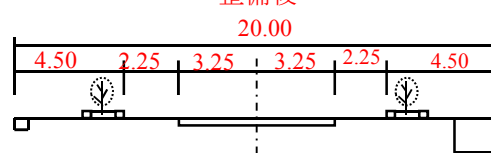
総事業費: 11億円

事業期間: H19～H24年度

整備前



整備後



「整備効果」

・地域活性化

町村合併に伴い南砺市の一体化が期待されており、福野中心部と福光中心部を結ぶ幹線道路として、地域を活性化し、利便性を向上させた。

・安心・安全な生活

両側にW=3.0mの自歩道を整備し、歩行者、自転車の安全な通行空間を確保した。

・アメニティの向上

緑地帯を設け、うるおいある道路空間を演出した。



整備前



整備後

事業前写真

平成19年5月撮影



平成19年5月撮影



平成19年5月撮影



事業後写真

平成25年12月撮影



平成25年12月撮影

平成25年12月撮影

